

静岡県地球温暖化防止活動に関する知事褒賞 様式2号
記入に際しての留意事項

【基本的事項】

- ・「温室効果ガス排出削減対策部門」への応募は、この様式でなく様式第1号により行ってください。なお、応募者が企業等である場合も、取組内容が普及啓発に関するものであれば様式第2号（この様式）により行い、応募者が学校等である場合も、取組内容が自らの施設の温室効果ガス排出削減対策に関するものであれば様式第1号で行ってください。

【記載方法等】

※1：活動主体の人数

- ・活動団体の構成員の人数など、普及啓発活動に取り組んだ（または取り組んでいる）人数を記入してください。なお、普及啓発を行った人数（生徒数・イベントの参加者数等）は、活動による効果（※7）に記入してください。

※2：自薦他薦の別

- ・他薦の場合は、市町及び静岡県地球温暖化防止県民会議会則第1条に基づき設置した静岡県地球温暖化防止県民会議の構成団体による推薦に限ります。

※3：活動に要した経費

- ・普及啓発活動に要した経費が算出可能な場合は、経費を記入してください。行政等からの補助金等を活用していれば、補助金等の額を（ ）書きで記入してください。

※4：活動期間

- ・普及啓発活動を始めてから終了までの期間を記入して下さい。継続中の場合は「至 現在」として下さい。

※5：活動の概要

- ・記入した内容を補足する場合は、適宜、参考資料（パンフレット、写真、新聞記事の切り抜き等A4サイズ両面10枚程度以内）を添付して下さい。ただし、記載を省略した「別紙参照」のみの記入は避けてください。

※6：新規性・独自性

- ・普及啓発活動の特色や、普及啓発活動の結果としての環境意識の定着にあたり特に工夫した点等を記入してください。

※7：活動・取組による効果

- ①普及啓発活動により、県民の温室効果ガス排出量を削減できたと想定される量が分かる場合、記入してください。（不明の場合、「不明」と記入）。
- ・削減量を記入する場合、削減量の根拠資料（普及啓発を行った県民の電気使用量の削減量等（把握している場合））を必ず添付してください。
- ②普及啓発活動を実施したことで、県民一人一人の行動・意識がどのように変化したと想定されるかを記入してください。具体的な普及啓発の効果が現れている場合は、具体的な効果の内容を記入してください。

※8：活動の広範性

- ①：普及啓発活動を実施した一年間（平均または直近）の人数・活動期間の合計人数それぞれを記入してください。
- ②：普及啓発活動を実施した活動範囲を、地域、分野（学校・地域・家庭等）の広さの観点から記入してください。

※9：その他の取組

- ・地域や行政と協働した普及啓発活動の内容等、活動内容以外に特筆すべき内容があれば、記載してください。

※10：これまでの受賞歴

- ・現在までに、当該活動に対して表彰されたことがある場合に、表彰主体、表彰内容、時期等を記入して下さい。
なお、同様の取組で過去に知事褒賞以上の賞を受賞している場合は、知事褒賞の対象となりません。